

## 履歴書および教育研究業績書の記載上の注意事項

### 1 履歴書

- (1) 「氏名」の欄については、印鑑証明書（印鑑証明書を有さない者については、旅券（パスポート）と同じ氏名を記入してください）。
- (2) 「性別」の欄については、男女の別を記入してください。
- (3) 「生年月日（年齢）」の欄の年齢は、提出時における満年齢を記入してください。
- (4) 「国籍」の欄には、当該教員が外国籍である場合にのみ国名を記入してください。
- (5) 「学歴」の欄について、以下のとおり記載してください。
  - ① 大学もしくは高等専門学校またはこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴（大学の別科および専攻科を含む。）を有する場合、すべての学歴（授与された学位および称号を含む。）を記入し、それ以外の場合には、最終学歴を記入してください。なお、博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「博士課程単位取得後退学」と記入してください。
  - ② 学位については、付記された専攻分野の名称および学位論文の題目を併記してください。
  - ③ 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格についても記入してください。この場合、登録番号等も併記してください。外国における資格にあつては、正確に記入するとともに、その資格の内容を日本語で併記してください。
  - ④ 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
  - ⑤ 外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットとカタカナを併記し、国名を必ず記載してください。職歴についても同様に扱ってください。
- (6) 「職歴」の欄については、以下のとおり記載してください。
  - ① すべての職歴（自営業、主婦、無職等を含む。）を記載するとともに、職名、地位等についても明記してください。
  - ② 各職歴については在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記入してください。
  - ③ 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。留学のほか研修、研究員についても、「職歴」の欄に記入し、渡航先国名、大学名、研究機関名等を併記してください。
  - ④ 研究生、聴講生等も「職歴」の欄に記入してください。
  - ⑤ 過去における大学設置・学校法人審議会（旧大学設置審議会を含む。）の教員組織審査において教員の資格があると認められた場合には、当該審査に係る時期、大学の名称（学部学科名・研究科専攻名を含む）、職位（専任・兼任・兼任、職名）および担当授業科目の名称（大学院にあつては、判定結果（D〇合、D合、MO合、M合、可）を含む。）を記入してください。
- (7) 「学会及び社会における活動等」欄の記載については、以下のとおり記載してください。
  - ① 「現在所属している学会」には、所属する学会の名称を記入してください。
  - ② 学会及び社会における活動等のうち、専攻や研究分野に関連する事項を記入してください。
  - ③ 教育研究上の業績を有する場合、その内容を具体的に記入してください。
  - ④ その他
    - ・ 教育研究業績書で記載する「学会発表」以外の学会における活動（委員、司会や座長、論文などの審査・査読、その他）について記入してください。
    - ・ 国や自治体における審議会・委員会などの委員としての活動、および、それ以外の組織や団体における委員などの活動について記入してください。
    - ・ 他の大学や学術機関などにおける講演等を記入してください。ただし非常勤講師としての講義などは除きます。
    - ・ 市民講座などでの講演やその他の活動について記入してください。
- (8) 「賞罰」欄については、学会や出版社からの表彰や職務上の表彰等を記載してください。
- (9) 「開設後の職務の状況」の欄については、記載不要といたします。
- (10) 「学会及び社会における活動等」「賞罰」欄において、特記事項のない場合は、空欄にせず、「特

記事項なし」と記載してください。

(11)「年月」の記載については、「平成〇年〇月」のように和暦で記載してください。

## 2 教育研究業績書

(1)「職務上の実績に関する事項」の欄については、「資格、免許」「特許等」の項についてのみ記入してください。「資格、免許」の項については、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格で、本人の専攻、研究分野に関係するものはすべて記入してください。また、「特許等」の項については、特許、実用新案等で、本人の専攻、研究分野に関係するものはすべて記入してください。

なお、特記事項のない場合は、空欄にせず、「特記事項なし」と記載してください。

(2)「研究業績等に関する事項」の欄については、以下のとおり記載してください。

① 「研究業績等に関する事項」には、書類の作成時において未発表のものは記入できません。

② 「著書、学術論文等の名称」の項については、以下のとおり記載してください。

・ 「(著書)」、「(学術論文)」、「(その他)」の項目に適切に区分し、各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。

・ 著書については、書名を記入してください。

・ 学術論文については、国際学術雑誌、学会機関紙、研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。学位論文については、その旨を明記してください。

・ その他については、総説、書評、学会抄録、依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては、当該テーマを記入してください。「長野大学研究助成金」による研究報告は、「研究報告」として記載してください。「科学研究費補助金研究成果報告書」も同様です。

・ 査読付きの論文については、題名の後に「(査読付)」と記入してください。

③ 「単著・共著の別」の項には、当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」、著作者が複数いる場合には、監修、編集、編著、共著、部分執筆等の関わり方によらず「共著」と記入し、その旨を「概要」欄に記入してください。長野大学総合科目の著書に執筆した場合は部分執筆に扱ってください。

④ 「発表又は発表の年月」の項には、当該著書等の発行または発表の年月を記入してください。

⑤ 「発行所、発行雑誌等又は発表学会等の名称」の項については、以下のとおり記載してください。

・ 著書については、発行所を記入してください。

・ 学術論文については、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。

・ 報告発表等の場合には、学会大会名、開催場所等を明記してください。

⑥ 「概要」の項については、以下のとおり記載してください。

・ 当該著書等の概要を200字程度で記入してください。

・ 当該著書等が共著の場合には、本人の担当部分の章、節、題名、掲載ページを記入するとともに、本人の氏名(下線を付すこと)を含め著作者全員の氏名(多岐にわたる場合は主要な共著者の氏名)を当該著書等に記載された順に記入してください。また、本人の担当部分の抽出に困難があるときは、その理由や果たした役割等を記入してください。

(3)「年月」の記載については、「平成〇年〇月」のように和暦で記載してください。

\*出版された研究業績については、辞典の項目執筆などでも、必ず執筆箇所の頁数を記してください。第三者評価において評価の対象となるのは「執筆箇所が特定できる業績」です。